



公共交通だより



伊賀線開業 110 周年 ～暮らしのそばを、走り続けて～

1916（大正5）年、上野のまちに鉄路が通ってから110年が経ちました。伊賀線は、通学や通勤、買い物や通院など、日々の暮らしを支え続けてきました。車窓に広がる田園や城下町の風景は、季節の移ろいとともに変わり、乗るたびに「いつもの安心」を運んでくれます。なかでも忍者列車は、地域の顔として親しまれ、こどもの笑顔や来訪者の旅心を乗せて、伊賀の魅力を沿線へと広げてきました。

この110年、社会の姿は大きく変わりました。生活様式も移動手段も多様になった今、それでも鉄道が持つ価値は色あせません。決まった時刻に走り、天候に左右されながらも運行を守り、必要な人を必要な場所へ届ける。そこには、安心と信頼があります。日常の移動や休日のおでかけまで、ふと出かけてみようと思える気軽さは、鉄道なら

ではの魅力です。

これまで支えてくださった皆さんへの感謝を胸に、次の10年、そしてその先へ。安全を第一に、より利用しやすく、親しまれる鉄道をめざします。伊賀鉄道は、まちの未来とともに走り続けます。これからも応援よろしくお願いします。



図 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば となりまち

甲賀市

炎との対話から 私の自然釉 神山清子展

信楽の女性陶芸家の草分けとして知られる故神山清子さんの作品展が開催されています。神山さんが追及した、釉薬を使わず薪窯で焼く際の灰が素地と融合しガラス化した「自然釉」による表現をご堪能ください。

【と き】
8月30日(日)まで

【ところ】
滋賀県立陶芸の森 陶芸館

【入場料】 ○一般 1,100円
○大学生 880円
○高校生以下 無料

【開館時間】 午前9時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)

【休館日】 月曜日

図 滋賀県立陶芸の森 ☎ 0748-83-0909



伊賀 い・甲賀 こ・亀山 が

亀山市

2026 亀山市納涼大会

今年の納涼大会は、灯りをともした「ボンボリ」を手に踊る市民総踊り「灯おどり」や葛葉太鼓の演奏、竹あかりの点灯に加え、一人ひとりの「想い」や「願い」を込めたスカイランタンの打ち上げなど多彩な催しを予定しています。亀山の夜を彩る温かな灯りの中で、特別なひとときをお楽しみください。

【と き】 8月8日(土) 午後5時～8時45分

※小雨決行

※スカイランタンの打ち上げは午後8時30分～

【ところ】 亀山公園芝生広場一帯

【アクセス】 ○JR 亀山駅から徒歩約15分

○亀山IC（名阪国道・東名阪道）から車で約10分

※臨時駐車場（西野公園、亀山市文化会館）から無料シャトルバス運行

図 亀山市納涼大会実行委員会事務局
(亀山市商工観光課観光・地域ブランドグループ内)
☎ 0595-84-5074



伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

TOPICS

水と歴史でつながる圏域プロジェクト

「令和8年度こどもたちのエリアプライドの醸成に向けた交流事業」

◆体験型なぞ解き演劇 忍者伝説

～秘密の巻物をとりのもどせ！～

古くから交流のある三重県伊賀市、名張市、京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村。この5市町村で「水と歴史でつながる」をテーマにいろいろな取り組みをしています。

その一環として、幼少期から圏域住民としての一体感を養い、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）を醸成するため、伊賀市中央図書館で体験型なぞ解き演劇を行います。

館内で探索しながら手がかりを集め、なぞを解いて、物語を追いかける…。そんなリアルな「没入感」を、体験・体感してみませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

【と き】 9月6日(日) 午後2時～3時

【ところ】 伊賀市中央図書館

【対象者】 定住自立圏域（伊賀市・笠置町・南山城村・山添村・名張市）在住の小学校4～6年生

【定員】 50人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 申込フォーム

【申込期限】 8月10日(月)



申込フォーム



救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

医師・看護師などが、病気やけがなどで救急車を呼ぶかどうか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談、救急医療体制や応急措置などに関する相談に24時間体制で応じます。

○伊賀市・名張市・笠置町・南山城村・山添村にお住まいの人が無料で相談できます。

○外国語（英語・ポルトガル語・ベトナム語）での相談にも対応しています。

○プライバシーは厳守されますので安心してご相談ください。

